



平成27年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月14日
上場取引所 東

上場会社名 佐島電機株式会社
 コード番号 7420 URL http://www.satori.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 佐島 浩之
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 藤原 照弘 (TEL) 03-3452-7187
 四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日 配当支払開始予定日 平成27年2月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年5月期第2四半期の連結業績(平成26年6月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第2四半期	65,098	0.2	748	△7.9	1,403	69.8	1,078	33.2
26年5月期第2四半期	64,977	△1.4	812	281.3	826	278.7	809	—

(注) 包括利益 27年5月期第2四半期 2,650百万円(127.0%) 26年5月期第2四半期 1,167百万円(117.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年5月期第2四半期	63.60	—
26年5月期第2四半期	47.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年5月期第2四半期	67,641	32,340	47.8
26年5月期	61,509	29,483	47.9

(参考) 自己資本 27年5月期第2四半期 32,340百万円 26年5月期 29,483百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年5月期	—	10.00	—	14.00	24.00
27年5月期	—	12.00	—	—	—
27年5月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年5月期の連結業績予想(平成26年6月1日～平成27年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	132,000	2.1	1,650	4.3	2,100	31.2	1,500	12.0	88.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

27年5月期2Q	17,946,826株	26年5月期	17,946,826株
27年5月期2Q	990,475株	26年5月期	990,281株
27年5月期2Q	16,956,482株	26年5月期2Q	16,957,339株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー報告書を受領しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成27年1月16日に証券アナリスト、機関投資家向けの四半期決算説明会を開催する予定です。その説明内容(動画)については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(1) 製品及びサービスごとの情報	10
(2) 地域別売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、中国をはじめとする新興国の成長率が鈍化したものの、米国景気の堅調な推移により総じて緩やかに回復いたしました。一方、国内経済は消費税増税後の弱い動きが見られましたが、政府による金融政策や円安局面の定着を背景に緩やかな回復基調が続いております。

このような環境の中、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高はPC市場を中心とする海外事業の落ち込みがあったものの、モバイル端末用メモリや通信基地局用電子部品の販売増により650億98百万円（前年同期比0.2%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は7億48百万円（前年同期比7.9%減）、経常利益は為替の影響により14億3百万円（前年同期比69.8%増）、四半期純利益は10億78百万円（前年同期比33.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①国内事業

デジタルカメラ用電子部品や事務機器用ASICの減があったものの、モバイル端末用メモリや通信基地局用電子部品の増により、売上高は423億83百万円（前年同期比18.4%増）、セグメント利益は6億63百万円（前年同期比28.5%増）となりました。

②海外事業

インドでのデジタルテレビ用LCDの増があったものの、欧州でのメモリ販売からの撤退及びノートPC用メモリの減により、売上高は227億14百万円（前年同期比22.1%減）、セグメント利益は83百万円（前年同期比71.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①連結財政状態の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ61億31百万円増加し、676億41百万円となりました。これは、現金及び預金が10億92百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が60億50百万円、商品及び製品が12億89百万円増加したこと等によるものであります。

また、負債は、前連結会計年度末に比べ32億73百万円増加し、353億円となりました。これは、支払手形及び買掛金が33億96百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ28億57百万円増加し、323億40百万円となりました。これは、利益剰余金が12億86百万円、為替換算調整勘定が12億36百万円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて10億91百万円減少し、68億41百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は12億35百万円（前年同期は6億39百万円の獲得）となりました。

これは主に仕入債務が増加したことにより資金が増加したものの、売上債権が増加したことにより資金が減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1億91百万円（前年同期比67.6%減）となりました。

これは主に有価証券及び投資有価証券の償還による収入により資金が増加したものの、無形固定資産の取得による支出により資金が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1億30百万円（前年同期比84.1%減）となりました。

これは主に短期借入金の純増加により資金が増加したものの、配当金の支払により資金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年12月18日の「業績予想の修正および営業外収益（為替差益）の計上に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が458百万円減少し、利益剰余金が445百万円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,933	6,841
受取手形及び売掛金	33,567	39,618
商品及び製品	7,754	9,044
仕掛品	693	464
原材料及び貯蔵品	125	200
その他	1,800	1,401
貸倒引当金	△21	△27
流動資産合計	51,854	57,542
固定資産		
有形固定資産	4,352	4,350
無形固定資産	2,128	2,203
投資その他の資産		
その他	3,226	3,596
貸倒引当金	△51	△51
投資その他の資産合計	3,175	3,545
固定資産合計	9,655	10,099
資産合計	61,509	67,641
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,769	19,165
短期借入金	4,750	5,149
1年内返済予定の長期借入金	1,000	1,400
未払法人税等	303	283
その他	1,640	1,508
流動負債合計	23,464	27,506
固定負債		
社債	500	500
長期借入金	5,308	4,991
退職給付に係る負債	1,837	1,423
その他	917	879
固定負債合計	8,562	7,793
負債合計	32,026	35,300

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,611	2,611
資本剰余金	3,608	3,608
利益剰余金	24,596	25,882
自己株式	△1,252	△1,253
株主資本合計	29,563	30,849
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	682	1,021
繰延ヘッジ損益	△0	0
土地再評価差額金	△178	△178
為替換算調整勘定	△612	624
退職給付に係る調整累計額	28	23
その他の包括利益累計額合計	△80	1,491
純資産合計	29,483	32,340
負債純資産合計	61,509	67,641

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)
売上高	64,977	65,098
売上原価	59,758	59,819
売上総利益	5,219	5,278
販売費及び一般管理費	4,407	4,530
営業利益	812	748
営業外収益		
受取利息	8	8
受取配当金	34	42
為替差益	—	629
仕入割引	32	32
その他	48	37
営業外収益合計	123	750
営業外費用		
支払利息	66	59
債権売却損	3	20
為替差損	26	—
その他	12	15
営業外費用合計	109	95
経常利益	826	1,403
特別利益		
投資有価証券売却益	4	—
特別利益合計	4	—
特別損失		
固定資産除却損	0	18
特別損失合計	0	18
税金等調整前四半期純利益	829	1,385
法人税、住民税及び事業税	208	472
法人税等調整額	△188	△165
法人税等合計	19	307
少数株主損益調整前四半期純利益	809	1,078
四半期純利益	809	1,078

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	809	1,078
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	206	339
繰延ヘッジ損益	1	0
為替換算調整勘定	149	1,236
退職給付に係る調整額	—	△5
その他の包括利益合計	357	1,571
四半期包括利益	1,167	2,650
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,167	2,650
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	829	1,385
減価償却費	148	181
退職給付引当金の増減額(△は減少)	38	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	26
受取利息及び受取配当金	△42	△51
仕入割引	△32	△32
支払利息	66	59
売上債権の増減額(△は増加)	38	△4,271
たな卸資産の増減額(△は増加)	△997	△474
仕入債務の増減額(△は減少)	717	2,335
未払消費税等の増減額(△は減少)	△53	198
その他	134	△94
小計	847	△736
利息及び配当金の受取額	42	51
仕入割引の受取額	32	32
利息の支払額	△67	△60
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△216	△523
営業活動によるキャッシュ・フロー	639	△1,235
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△178	△68
投資有価証券の売却による収入	53	—
有価証券及び投資有価証券の償還による収入	—	400
有形固定資産の取得による支出	△74	△53
無形固定資産の取得による支出	△392	△482
その他	0	12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△590	△191
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△623	129
配当金の支払額	△169	△236
その他	△30	△23
財務活動によるキャッシュ・フロー	△823	△130
現金及び現金同等物に係る換算差額	45	466
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△728	△1,091
現金及び現金同等物の期首残高	8,763	7,932
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,034	6,841

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年6月1日 至 平成25年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	35,805	29,172	64,977	—	64,977
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,188	159	2,347	△2,347	—
計	37,993	29,331	67,324	△2,347	64,977
セグメント利益	516	287	804	7	812

(注) 1. セグメント利益の調整額7百万円には、セグメント間取引消去及びその他の調整額が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年6月1日 至 平成26年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	42,383	22,714	65,098	—	65,098
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,176	110	2,286	△2,286	—
計	44,559	22,825	67,385	△2,286	65,098
セグメント利益	663	83	747	0	748

(注) 1. セグメント利益の調整額0百万円には、セグメント間取引消去が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 製品及びサービスごとの情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成25年6月1日 至 平成25年11月30日)

(単位:百万円)

	半導体	一般電子部品	電子機器	製品	合計
外部顧客への売上高	29,056	26,444	6,654	2,823	64,977

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年6月1日 至 平成26年11月30日)

(単位:百万円)

	半導体	一般電子部品	電子機器	製品	合計
外部顧客への売上高	28,531	25,593	7,911	3,062	65,098

(2) 地域別売上高

前第2四半期連結累計期間(自 平成25年6月1日 至 平成25年11月30日)

(単位:百万円)

日本	海外					合計
	中国	台湾	その他アジア	その他	計	
29,043	23,145	3,082	8,578	1,128	35,934	64,977

- (注) 1. 売上高は製品の実際の仕向け地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
2. 「中国」の区分は、香港を含んでおります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年6月1日 至 平成26年11月30日)

(単位:百万円)

日本	海外					合計
	中国	台湾	その他アジア	その他	計	
34,977	18,388	2,307	8,734	690	30,120	65,098

- (注) 1. 売上高は製品の実際の仕向け地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
2. 「中国」の区分は、香港を含んでおります。